

# 産官学連携による地域・社会の未来を拓く人材の育成 ～北海道・東北ブロックの取組

学生の課題:「将来目標を具体的に持っていない」「地元を含め社会・企業を知らない」「学業(学生生活)と社会・未来がリンクしていない」「コミュニケーション能力・行動力・思考力の不足」等

## テーマ1:

**企業構造・地域課題を踏まえた教育内容の評価と改善:**産業界の視点を踏まえて「社会・企業が必要としていること」「社会・企業で今起こっていること」等を教育の中で学生に提供することにより、学生の知識・スキル、態度・意欲の向上を図る。  
(室蘭工業大学、小樽商科大学、弘前大学、秋田大学、山形大学、札幌市立大学、青森公立大学、岩手県立大学、秋田県立大学、会津大学、旭川大学、千歳科学技術大学、北翔大学、宮古短期大学、盛岡短期大学、桜の聖母短期大学)

## テーマ2:

**産業界と大学のニーズを踏まえたインターンシップの実施:**学生に限らず、インターンシップをうまく活用できていない企業も見受けられる。産業界・大学双方のニーズを踏まえて、より効果的・効率的なインターンシップの在り方について実施・検討を進める。  
(室蘭工業大学、小樽商科大学、岩手大学、秋田大学、山形大学、札幌市立大学、青森公立大学、岩手県立大学、秋田県立大学、会津大学、旭川大学、千歳科学技術大学、宮古短期大学、盛岡短期大学、桜の聖母短期大学)

## テーマ3:

**早い段階から「将来目標」「社会・企業」を意識させる正課外の取組:**「将来目標を持っていない」「地元を含め社会や企業を知らない」学生が多く、学業や課外活動が積極的でない場合も。正課教育やインターンシップ以外にも活用して「学業(学生生活)と社会・未来をリンクさせる」取組を進める。  
(室蘭工業大学、小樽商科大学、岩手大学、秋田大学、山形大学、札幌市立大学、青森公立大学、岩手県立大学、秋田県立大学、会津大学、旭川大学、千歳科学技術大学、北翔大学、宮古短期大学、盛岡短期大学、桜の聖母短期大学)

## 全体会議(※毎年、北海道・東北で持ち回り開催)

全17大学・短大+北海道経済産業局・東北経済産業局、北海道経済連合会・東北経済連合会、北海道・東北各地の自治体(県庁・市役所)、事業主団体(経営者協会、商工会議所、中小企業団体中央会、中小企業家同友会等)、企業・団体等(※開催場所に応じて、近隣の協力団体・企業等を招聘)

## 北海道地域グループ会議

(室蘭工業大学、小樽商科大学(地域リーダー校)、札幌市立大学、旭川大学、千歳科学技術大学、北翔大学)+北海道経済産業局、北海道経済連合会、北海道各地の自治体・事業主団体・企業等

## 北東北地域グループ会議

(弘前大学、岩手大学、秋田大学、青森公立大学、岩手県立大学、秋田県立大学(全体幹事校)、宮古短期大学、盛岡短期大学)+東北経済産業局、東北経済連合会、北東北各地の自治体・事業主団体・企業等

## 南東北地域グループ会議

(山形大学(地域リーダー校)、会津大学、桜の聖母短期大学)+東北経済産業局、東北経済連合会、南東北各地の自治体・事業主団体・企業等

# 取組テーマと期待される成果

## 全体としての成果

学生は早期に具体的な目標設定が行えるようになり、また目標達成に向けて積極的に行動を起こすようになる。結果として、今まで以上に成長し(知識やスキル、態度・意識等の向上)、また学生自身や企業等の評価(満足度)が上昇する。

## テーマ1: 企業構造・地域課題を踏まえた教育内容の評価と改善

(成果) 講義・演習・実習等の充実

(事業例) 企業人材等を招聘したキャリア教育科目、企業等と連携した演習の実施、キャリア教育科目に関する企業評価、課題解決型学習等

(検証方法) 学生アンケート調査や企業評価等を通じ、教育内容の必要性・効果・課題を検証

## テーマ2: 産業界と大学のニーズを踏まえたインターンシップの実施

(成果) インターンシップの充実・効率化

(事業例) インターンシップ事前事後研修の改善・強化、インターンシップの長期化、企業と大学の意向を踏まえたインターンシップ内容の改善、企業からの学生評価の導入等

(検証方法) 企業からの学生評価、学生の参加満足度評価等を検証

## テーマ3: 早い段階から「将来目標」「社会・企業」を意識させる正課外の実施

(成果) 学生のキャリア形成支援の充実

(事業例) 企業見学ツアー、企業人材等による課外講演、ポートフォリオの活用、卒業生との意見交換会等

(検証方法) 学生の成長度(態度・意識)、具体的な目標設定を行っている学生の割合、内定率等を検証